

# 桜田住環境新聞

## 芝浦工大 三浦研究室です。

### “住快環プロジェクト”にご協力を!



暮らしている環境に疑問をもったことはありませんか。夜道が暗い・交通量が多くて空気が汚い気がする・電車の音がうるさい・町会で環境問題に取り組んでほしいなど、今あちこちの町から様々な声が聞こえてきます。

私たち三浦研究室では、こうした疑問をもつ住民の皆さまと共に、音・光・風・空気などについて着実な実測調査やアンケート調査を行い、安全の基準、生活に必要な量、住民の考えなどの把握・研究に努めています。今年度、桜田2丁目・3丁目地区で行うことになった“住快環プロジェクト”はこの研究姿勢に基づき住民の皆さまが主体となって住環境の改善活動に向き合い研究室が適切なサポートを行って、住み良い町づくりに貢献するために発足させたものです。

“皆さまが皆さまの手で環境を創っていく参加型社会”の一端を担う本プロジェクトに、ご賛同・ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

### 第一回 桜田住環境アンケート調査実施

“住快環プロジェクト”を行っていくにあたり、住民の方々が地域の住環境をどのよう  
に感じているかを調査することは重要です。そこで、地域の住環境に関するアンケートに、  
住民の方々に答えたいだきだきと思っております。お答え頂いたアンケート結果を三浦研  
究室で集計・分析し、次回新聞にて皆様にご報告いたします。アンケート票の配布・回収  
は各班長の方に行っていたいただきます。

桜田2丁目・3丁目地区の将来のためにご回答よろしく願います!

配布日: 9月6日(月) ・ 回収日: 9月13日(月) (予定)

## 第1号

2004.8.7  
発行  
製作者  
芝浦工業大学  
三浦研究室  
4年 土田克俊  
4年 下岡利至

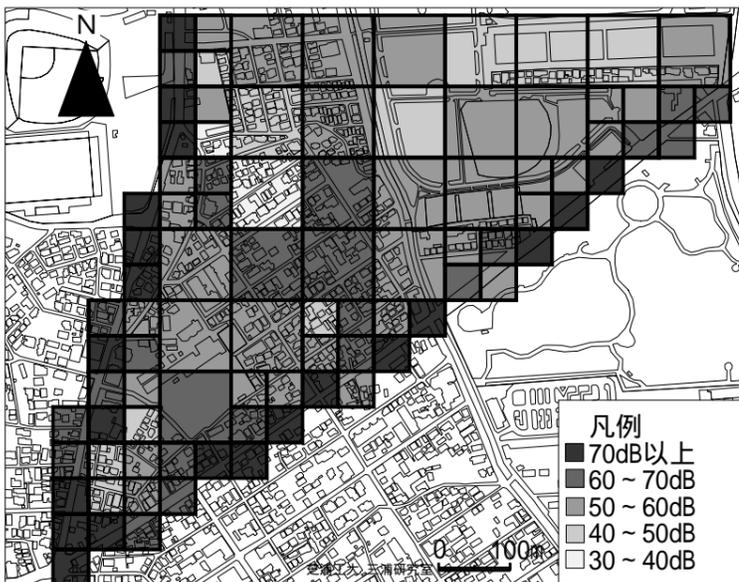
### 住環境マップとは?

住環境マップとは、騒音・空気の汚れ・風通しといった地域の様々な住環境を地図上にわかりやすく表現したものです。地域の住環境にそれなりの関心があっても、それを実際に調べたり、その結果をわかりやすく表現したりするのは容易ではありません。しかし、地域の住環境をわかりやすく表現した住環境マップがあれば、地域の住環境をより良くする活動に役立ちます。

下図はこれまでにに行った実測結果を元に作成した騒音に関する住環境マップです。色が濃い場所は騒音が大きく、薄い場所は小さいことを表しています。このように色でぬり分けて表現することによって誰が見ても一目でどの騒音が大きいのかがわかります。この住環境マップをもとにしてより良い住環境を作るための住環境改善プランを私たちと一緒に考えていきましょう。

参考: 騒音の住環境マップ

計測日 2001年11月28日(火) 10:00~16:00



【新聞の発行にあたって】  
この桜田住環境新聞は、住民の皆様に住環境に対する興味を持っていただきたいと思い、発行しています。この新聞は毎月で発行する予定です。今後ともどうぞよろしく願っています。

## 桜田地区担当学生



初めまして。  
三浦研究室  
4年の土田克俊です。

今年度、桜田二丁目、三丁目地区の住環境調査に関わらせて頂くことになりました。これからこの地区をもっと詳しく知り、このプロジェクトを成功できるように精一杯努力していきたいと思っています。どうぞよろしく願います。



初めまして。  
三浦研究室  
4年の下岡利至です。

住環境の実測調査などでお会いすることがあると思いますが、その際は何卒よろしく願います。桜田二丁目、三丁目にお住まいの方々に、少しでも住環境について興味を持っていただけるように、私達もがんばっていききたいと思います。

### お問い合わせ先

芝浦工業大学  
システム工学部 環境システム学科 三浦研究室  
〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307  
TEL/FAX 048(687)5832 (月~金 11時~18時)  
Email: [r01059@sic.shibaura-it.ac.jp](mailto:r01059@sic.shibaura-it.ac.jp)  
[r01040@sic.shibaura-it.ac.jp](mailto:r01040@sic.shibaura-it.ac.jp)  
教授: 三浦 昌生  
担当学生: 土田 克俊・下岡 利至

# 住快環プロジェクト ～自治会が主体となつての実態調査～

## 住環境アンケート調査

自治会の区域内の住宅に「自分の住環境についてどうかんじているのか」というテーマでアンケートを行わせて頂くと思っております。アンケートの対照は自治会の区域内の全世帯です。



## 共同実測

住環境アンケートの結果や話し合いなどで問題として取り上げられていることについて実測調査を行います。実測には住民の方々の協力が必要となります。実測には専用の計測器を使うことがあります。事前には説明会を行うなどして、わからないことがないように私たちがサポートしていきます。

## 住環境新聞の配布

実測調査のお知らせ、結果の報告、アンケート調査の集計結果などを掲載していく予定です。そのほかにも住民の皆さまにとって役立つような情報を載せていきます。

## 住環境マップの作成

住環境マップとは騒音・空気の汚れ・風通しといった地域の様々な住環境を地図上にわかりやすく表現することによって、住環境をより良くする活動に役立ちます。



## 懇談会

アンケート調査や実測調査などから得られたものを多くの住民の皆さまに知っていただくために開きます。そして、結果報告にとどまらず今後それらのデータを活かして、どのような活動を展開していくべきかなども話し合います。

## Q&A

Q・計測器を使ったことがないのですが、大丈夫でしょうか？

A・使用方法はとても簡単です。また、事前に使い方の説明会を行うなどして、当日わからないことがないようサポートいたします。学生が必ず一緒に行います。

Q・実測調査を行ったら、環境が改善されるのですか？

A・必ず形になって現れるわけはありません。住民の皆さまが今後、環境を良くするためにはどうすればいいかとい

## 住環境実測調査メンバー募集

三浦研究室では地域の住環境と一緒に計測していただける方を募集しています。現在の時点では何を計測するかははっきりと決まっていますが、決まり次第、募集を行いたいと思います。計測と言ってもそんなに難しい作業というわけではありません。実際に実測に参加した方々からは「こんなに簡単だとは思わなかった」という感想が多いです。与えられた結果だけを見ると、実際に自分で測った結果を見るのでは、また違った見方ができると思います。自分たちの住んでいる住環境に興味がある方や、どうやって実測をしているのだろうといった実測方法に興味を持った方、計測機器を実際に使って自分の住んでいる住環境を実測してみたい方など積極的に参加していただければと思っています。

詳しい調査内容・日時などは第2号 桜田住環境新聞に掲載します

## 第2号 桜田住環境新聞について

次号は9月に行う第一回住環境アンケート調査終了後、発行する予定です。掲載する内容は

- ・ 住環境アンケート調査の結果
- ・ 住環境実測メンバーの募集
- ・ 騒音について

を予定しています。よろしくお願いいたします。